

	Q 1	Q 2	Q 3	Q 4	Q 5	Q 6	Q 6-1	Q 7
回答番号	あなたの年代を教えてください。	あなたの性別を教えてください。	町の人口・財政的な課題についての説明を聞いて、ご自身の仕事や生活に直結する課題として捉えることができましたか？	行政と住民、それぞれができることについてイメージすることができましたか？	町の抱える課題（心配事）、町の持つ可能性（伸びしろ）について、ご意見があれば記入してください。（自由記述）	今後、各テーマに沿ったワークショップを開催する場合、話し合ってみたいテーマはありますか？（複数選択可）	その他を選択した場合の希望するテーマ	今回の住民懇談会の実施方法について、良かった点、悪かった点などのご意見があれば記入してください。（自由記述）
111	60歳以上	女性	はい	なんともいえない		地域の拠点		
110	60歳以上	男性	はい	なんとなくできた	1. バナマリゾートの恒久的対策。例として、閉鎖、売却等 2. 境小学校周辺に集合住宅を民間事業者にて建ててもらい、移住者に家賃補助3年間50%補助。 3. デマンド交通のコスパ、タイヤ検証	その他	無回答	ワークショップのデメリットとして、①局所最適②少ない情報で偏った意見③具体的施策が出ない④意見集約実施に時間がかかる町の施策について、丁寧な説明が必要。
109	60歳以上	男性	はい	できた	若い方が来なくなる町、企業（町内）、商店、町民ぐるみで行える事業を企画してはどうか。町外から住みたくなるPR	福祉;観光		町の今後が見えた。住民の意見が多くなるのを聞く機会が増える事が良い。
108	40～50代	男性	あまりよくわからなかった	なんともいえない	生活していく以上、必要の程度によることが基盤であることは変わらない。あとは、時代やニーズによってのことになる。その振り分け見極めをどう採用するか。	福祉;農業;健康;観光;子育て;インフラ;地域の拠点		いいアイデアや理解力が低下するのではないかと思った。続けて認識を広め高めていくことも大事だと思う。
107	60歳以上	男性	あまりよくわからなかった	なんとなくできた	アイデアを実現できるかが大きな課題	農業;地域の拠点		参加者の意見を参加者自身で味わうことができる。
106	60歳以上	男性	あまりよくわからなかった	なんとなくできなかった		福祉;農業;観光		ワークショップは新しい試みでよかった
105	60歳以上	男性	はい	できた	可能性で高冷地の農地の利活用。鉢巻上の別荘地の再分譲（都市部高温化に伴うもの）	農業;インフラ		町の事業取組について質問したかったが、その時間がなかった（できなかった）。実に残念だ。
104	40～50代	男性	はい	できなかった		観光		公共交通について細かくワークショップを開催してほしいです。観光について宿泊税の使い方のワークショップを開催してほしいです。
103	60歳以上	男性	はい	なんとなくできた	少子高齢化、働き手の減少が心配事です。	福祉;インフラ		町の支出について細かく内容を知りたい。
102	60歳以上	男性	はい	できた	行政、住民のそれぞれができることに垣根を設けてはいけないと思う。あらゆる可能性を追求してほしい	農業;観光;地域の拠点		いろいろな意見を聞くことができてよかった。もう少し時間が欲しい。此の話し合いで何かがわかるのか、期待したい。
101	60歳以上	男性	はい	なんとなくできた	富士見の風土を活かした産業を考えていきたいですね。	その他	意見無し	参加型のこのような懇談会は、対立よりも傾聴の姿勢があり、良い企画であったと思います。
100	60歳以上	男性	はい	なんとなくできた	自治法第1条の2で謳う住民福祉の概念、領域は、一般的に町民が抱く福祉とは異なる点があると思っています。町関係者の捉え方はどうでしょうか？	農業		たくさん資料から導き出された危機感共有できたと思いますが、資料作成にあたっての前提次第で出来具合も変わります。難しい作業だと思います。住民同士の意見交流は良かったと思います。
99	60歳以上	男性	はい	できた	参加者の考えること、希望することは全員が同様のことを考えている。財産の無駄遣いをしない事業の拡充。豊かな町政を望みます。	福祉;農業;インフラ		ワークショップはグループの意見としてみんな納得していた。行きつくところはみんな一緒と思われる。ワークショップいいですね。
98	60歳以上	女性	はい	なんともいえない	住民も自分ごとに。。。ということはいメージできたがm具体的なこととはこれからと。富士見町のオンリーワンを急いで構築したいですね。新しい切り口で、教育、子育て、産業、福祉と、縦割りではなく横断、縦断的な視点で。	福祉;農業;観光;子育て		町の財政状況がわかってよかったです。町民も力を出し合って、難局を乗り越えたいという気持ちになりました。グループワークがよかった。ファンリテーターをして下さった職員の方がとても穏やかな雰囲気です。安心して話ができました。新しい町長が目指すものが、今後も絶えることなく発信され、理解が進むことを祈ります。
97	60歳以上	男性	はい	できた	自然の豊かさをもっとアピール、利用する。	福祉;観光;子育て		まちづくりについてワークショップはこれまでもあったと思いますが、これらをどう現実化していくかが難しいと思います。今後の展開を期待しますし、協力できることはしていきたいです。
96	60歳以上	男性	はい	できた		観光;農業;その他	ブランド力の向上	スタッフの職員の方々、遅くまでお疲れさまでした
95	60歳以上	男性		なんとなくできなかった	農業における小さな着実な成功を広げる。増やす取り組みに支援が有効。観光分野への外資の導入。	その他	未記入	グループワークの結果はどうまとめていただけるのか。（まとめる意味が生じるか）タイムリミットが5年という説明、来年の住民懇談会では行政としての提案に期待します。
94	60歳以上	男性	はい	なんとなくできた		農業		
93	60歳以上	男性	はい	なんとなくできた	小中学校の通学路にある支障木の一本が先日倒れて小学1年生のカバンにぶつかった。命に係わることであり、民地の木も多いがぜひ安全な通学路となるよう町でも対応してほしい。	福祉;農業;子育て		
92	60歳以上	男性	はい	なんとなくできた		観光		
91	60歳以上	男性	はい	なんとなくできた		観光;子育て;地域の拠点		
90	60歳以上	男性	はい	なんとなくできた	公共施設、インフラ維持費の種瀬ゆつ増の負担はどのようになるのか？町民への負担増は避けられるのか。	福祉;観光;インフラ;地域の拠点		情報共有があり、ワークショップ型の懇談会はよかった
89	40～50代	男性	はい	なんとなくできた	心配事はおそらく、みなさん共通の認識を持っていると思います。大切なのは可能性（伸びしろ）について住民と一体となって行政が動こうとここで変化をしたとが、町の持つ最大の可能性（伸びしろ）として期待しています。大きな町ではないので、行政、住民が同じベクトルに向かった時に最大の効果が発揮できるのではないのでしょうか。その一役を担えるのは住民一人一人であること5年先の財政難は他人事ではないことを改めて認識し行動することが大切なのではないでしょうか。住民の意見を吸い上げて、実行し、効果がでるのには10年単位の時間がかかると思います。住民が意見を出しても、効果ないじゃん、実感ないじゃん、変わってないじゃんという悲壮感が出ないようにしなければならぬと思います。勝手な想像ですが、おそらくそれぞれのテーマには強力なファンリテーターが必要になるのではないかと思います。それがNP0なのかどこかの企業なのかわかりませんが、いつか必要になるかもしれません。	観光;農業		（良かった点）同じ住民の多様な意見や視点を聞くことができたこと。町の状況をまとめた資料で知ることができたこと。それに対して説明を伴ったプレゼンが聞けたこと。（悪かったこと）意見交換の時間が少ない。住民への拘束時間等もあるかもしれませんが、おそらく出席している方達は意識が高いので、もう少し時間を長くしても良いかと思いました。町のHPがとにかくみずらい。今回の住民懇談会の案内を探すのにも一苦労です。いまだにどこがあるかわかりません。以後の実施日程が確かな時期だったように思います。住民の参加の足が遠くならないように、議論しやすい環境の場所がよいかもしれません。例えば森のオフィスとか。ご検討ください

	Q 1	Q 2	Q 3	Q 4	Q 5	Q 6	Q 6-1	Q 7
回答番号	あなたの年代を教えてください。	あなたの性別を教えてください。	町の人口・財政的な課題についての説明を聞いて、ご自身の仕事や生活に直結する課題として捉えることができましたか？	行政と住民、それぞれができることについてイメージすることができましたか？	町の抱える課題（心配事）、町の持つ可能性（伸びしろ）について、ご意見があれば記入してください。（自由記述）	今後、各テーマに沿ったワークショップを開催する場合、話し合ってみたいテーマはありますか？（複数選択可）	その他を選択した場合の希望するテーマ	今回の住民懇談会の実施方法について、良かった点、悪かった点などのご意見があれば記入してください。（自由記述）
88	40～50代	女性	はい	なんとなくできなかった	おそらく富士見に住む人が一番、富士見の可能性を理解していないのかもしれないと感じました。町長の説明にもあったように、町にはいくらでも伸びしろがあると思います。限りある財源を、どこに、何に使うのかの判断はとても難しく、住民懇談会をすればするほど様々な意見が出ることも思います。今回のグループワークでは、支出減の意見は少なく、財源アップの意見が多く出ました。受け身ではなく、町の積極的な姿勢を望む人が多かったように感じます。ひとつ、周辺市町村の成功事例をマネしてみるのはいかがでしょう。そのままマネをするのではなく、より洗練された形で、富士見らしきを加えることができればと思います。また、参加者の自由意見も大切に思いますが、町のビジョンや移住者のペルソナがあれば共有していただけた方が、遠回りせずに話し合いが進むかと思いました。	農業;観光;地域の拠点;子育て;インフラ		平日夜の開催は、働く世代・子育て世代の女性の参加率がどうしても下がってしまうのがもったいなく感じました。懇談会への参加は初めてでしたが、参加してとても良かったです。様々な年代、職業の方と会話することで視野が広がりました。気軽に参加してお話できることが、周知されるといいのかなと思います。
87	40～50代	男性	はい	なんともいえない		福祉		
86	40～50代	女性	はい	なんとなくできた	今日の話を聞いて、課題や可能性についてより明確化することができました。	福祉;観光;子育て;地域の拠点;健康		まず、お話を聞いて問題が明確化し、さらに、ワークショップにて、自分ごとにとらえたことを発信でき、よかったです。
85	40～50代	男性	はい	なんとなくできた	魅力はたくさんあるし、まだまだ発掘できると思うが、発信しきれていない、知ってもらえてない、伝えられていない。という課題を感じる。	観光;子育て;インフラ		自分からアウトプットできる機会として、話す機会として、楽しく参加できたと思います。
84	20～30代	女性	はい	なんとなくできた		農業;観光		
83	40～50代	女性	はい	なんとなくできた	橋に架かる費用に驚きました。観光、農業に対し、民間からも投資をしていただきたいと思いました。	観光;子育て;農業		いろいろな方の意見が聞けました。地元の方の参加者が少ないと思いました。
82	60歳以上	男性	あまりよくわからなかった	なんとなくできた	規制を見直して富士見の特徴がよく出せるよう、ダイナミックな自治体を目指しましょう。	農業		ワークショップの時間が短いので残念でした。ワークショップのみ集まりを定期的に持っていただければと思います。
81	20～30代	女性	はい	なんとなくできた	高齢化による支出よりもハードの費用による負担が深刻なことがわかりました。生き残るためには魅力を自覚して、本当に残したいものがあれば、他を捨てる覚悟も必要だと思います。	農業;観光;子育て		スムーズな進行ありがとうございました。
80	60歳以上	男性	はい	なんとなくできた		農業;観光;子育て;地域の拠点		時間が足りません。3時間必要。
79	40～50代	女性	はい	なんとなくできた	富士見といえどコレ！というものが作れたらいいのに。保育をもっと押して行ってほしい。とても良い環境で保育ができると思うので。	子育て;地域の拠点		町長と住民と役場の人と話せる機会は貴重。参加してよかった。
78	60歳以上	男性	はい	なんとなくできた	財政シミュレーションで若い人がどれくらい増えて、支出をどれくらい減らせば現状を維持できるかの具体的な数値を示してほしい。	観光;地域の拠点		町の行政に関心が高まってよかった。
77	40～50代	女性	はい	なんとなくできた	右肩こりや腰痛は年を取るといい。生涯平均人口が減少していく中での見方を変えて、もう少し長く健康で働けるように健康づくりに取り組む。	農業;健康		良かったです。
76	60歳以上	女性	あまりよくわからなかった	なんともいえない	町の財政状況がこれほどひっ迫していることに驚きました。高齢化が進行中、必要な経費を削ることができない状況、身の丈に合った財政管理が必要ではないか。	福祉;農業;観光;子育て		住民が坊地久利に参加できる機運を醸造されていくことを望みます。
75	40～50代	男性	はい	できた	財政面での大きな課題があるので、住民とともに正常化へ進めていただきたい	福祉;観光;インフラ;地域の拠点		こうした機会は非常に重要だと思います。志の高い住民を味方につけて頑張ってください。
74	40～50代	男性	はい	できた	国からの地方交付税が減ることも考えられるので、町の自立として、住民税の収入を増やす施策を進めてほしい。町民1人当たりの収入を増やす施策を。農地から住宅地への変更を簡単にしてほしい。	観光;インフラ		良い) 町の人の意見がたくさん聞けた。 悪い) 参加者が減った
73	60歳以上	女性	はい	なんとなくできた	廃校はよくない。農機具はレンタルなどで、ぜひ当事者の話を聞いてほしい。少数クラスでは何年も同じ人間関係で固定化する。	子育て		いろいろな意見を聞いて良かったです。
72	20～30代	女性	はい	できた	正直、財政の状況には驚きました。いま、気づいてよかったと思います。	福祉;農業;健康;観光;子育て;インフラ;地域の拠点		以前とは方法が違って、小グループ内でいろいろな意見が出てさらに、ここでつながれてよかった
71	20～30代	男性	はい	できた		健康		
70	40～50代	女性	はい	なんとなくできた		福祉;子育て;地域の拠点		
69	60歳以上	男性	はい	なんとなくできた	目標データを示してほしい	観光;地域の拠点		もう少し時間を長くとってほしい
68	20～30代	男性	はい	できた	良いところが多いからこそ、これだと言えるものがない。いいものがあるのだから、たくさんブランド化してほしい。農業モノづくりに限らず職人の町として。	農業;健康;地域の拠点		年齢に関係なく話ができよかった。若い人にも参加してほしい。
67	20～30代	男性	はい	なんともいえない		農業;その他	町と区のと在り方について	町民の行政参加への啓もう活動として、良い機会だったと思う
66	60歳以上	男性	はい	できた	町の財政も年々厳しくなるので、本腰を入れて職務に励んでほしい	福祉;子育て		もう少しテーマを絞った方がよい。テーマ別のグループワークにしてみてもは。

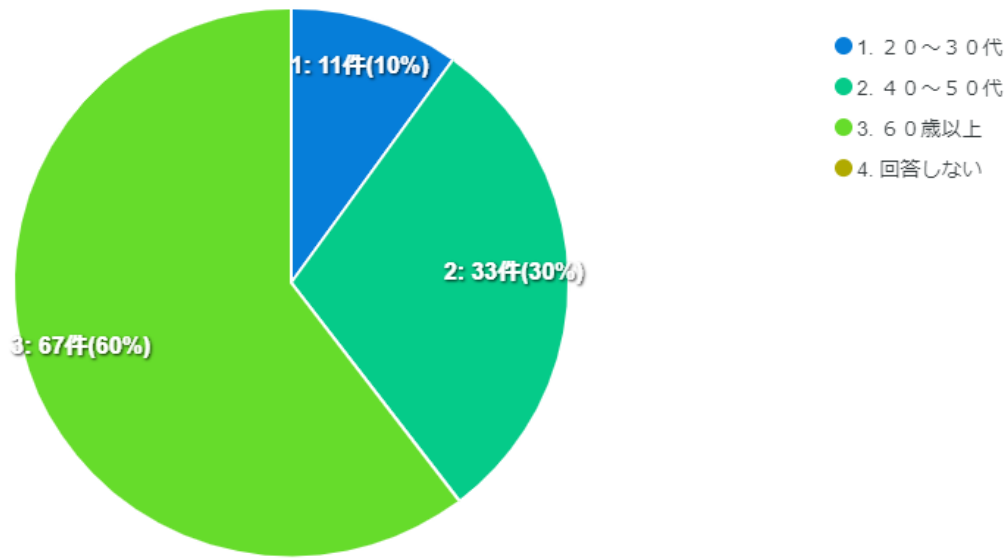
	Q 1	Q 2	Q 3	Q 4	Q 5	Q 6	Q 6-1	Q 7
回答番号	あなたの年代を教えてください。	あなたの性別を教えてください。	町の人口・財政的な課題についての説明を聞いて、ご自身の仕事や生活に直結する課題として捉えることができましたか？	行政と住民、それぞれができることについてイメージすることができましたか？	町の抱える課題（心配事）、町の持つ可能性（伸びしろ）について、ご意見があれば記入してください。（自由記述）	今後、各テーマに沿ったワークショップを開催する場合、話し合ってみたいテーマはありますか？（複数選択可）	その他を選択した場合の希望するテーマ	今回の住民懇談会の実施方法について、良かった点、悪かった点などのご意見があれば記入してください。（自由記述）
65	60歳以上	男性	はい	できた	人口問題、観光面に注力、インバウンド増	農業;観光		地元で生まれ育った方の意見を聞きたい
64	40～50代	男性	はい	なんともいえない	区を中心とする一体感が欠けていくこと、年々広がっています。人が増えてもまとまりがなくなることが、さらに暮らしを困難にする気がします。	インフラ		内容が幅広い。地元の方の参加も期待している。
63	60歳以上	男性	はい	できた	様々な課題があり、大変ですが町職員のチームワークで何とか町を良い方向へ導いてほしい	農業		これからの調整に期待しています。
62	40～50代	男性	はい	できた	財政的な課題を解決するには「中長期的な視点」と「当たり前に行ってきたことにメスを入れること」が必要だと思っています。職場の医療法人（下諏訪町）が昨年、財政危機に陥り年度末の給与が支払えない可能性があると言われ、法人職員一丸となって収益増と費用削減の対策を行いました。現場の職員に任せていた部分に上からメスを入れて、他法人の取り組みや専門家（コンサル会社）の意見も取り入れつつ、地域に50年位置づいてきた法人の歴史や強みも活かして対策を実践しました。結果、約1億円の経常利益の上積みをつくることができました。諏訪6市町村（特に茅野市と原村）や国内の同規模自治体で、財政改革に成功している自治体が取り組んでいること（職場内のデータの整理の仕方や可視化の仕方など、細部なども全て含め）を徹底的に情報共有して、富士見町で活かせること、他の自治体では当たり前に行っているのに富士見町で出来ないこと、を洗い出して実践できれば、財政は必ず改善できると思っています。終わってみればわかるのですが、成功の秘訣は実はそんなに真新しいことにはなく、やるべきことを着実に実践する、ただそれだけです。キーワードは「可視化」と「脱属人化」だと思います。役場内も集落の区政も。富士見町の良さを生かす意見を役場内や住民から取り入れたり、他の成功している自治体のほんの些細と思える取り組みも取り入れることで、知恵と工夫で必ず乗り越えられると思っています。住民も自分事として協力する人も多いと思いますので、住民への情報発信と対話に力を入れて頂けたらと思います。役場の皆さんもこれまでの取り組みを一新するくらいの気持ちで、よろしく願います。	福祉;健康;観光;子育て;地域の拠点;インフラ		良かったと感じたのは、1) 分かりやすい資料のデータ発信、2) 町への個別の質疑応答をやめ、住民同士の意見交換にしたこと、です。資料は表現が分かりやすく、町や町長が何を狙っているのは分かりやすかったです。質疑応答は質問者の意図によっては周囲が望まない時間になることもあり、意見交換にすることで、参加者全ての人が話をして、話を聞くことができ、生産的な時間が増えたと思います。改善点だと思うのは、意見交換の参加者数です。4～6名くらいが全員で話せる限界かなと思います。参加した中では、コミュプラは丁度良い人数でしたが、境小では9名で行い、全員が十分話ができなかったと思います。あと、良いか悪いかはこれからですが、意見交換で出た貴重な意見を、今後、どう実践に、行動に落とし込むのかだと思います。住民懇談会で出た意見を集約して、実践に向けて仕分ける作業の途中経過を、少し時間がかかっても結構ですので、AIなども活用しながら、どこかで住民に対して報告してもらいたいと思っています。よろしく願います。
61	60歳以上	男性	はい	なんとなくできた	生産年齢住民の減少が心配。小規模自治体にとって全国的に共通な課題でしょうが、富士見町の立地条件などを考えると、もっとPRすれば、流入を促進できるはず。ただその時、積極的に集落の暮らしに参加したい方に絞ってほしいです。と言うのは、集落に住み着いても、区に入らない方は区にとって、正直言って不要です。町の税収が助かって、区に参加せず、地域社会に背を向ける移住者は町のためにもならないと思います。そういう意味で、原村が最近やり出した「集落暮らし」企画は非常に興味深いと思います。探せば、むしろ地域社会にどっぷり浸かって、参加を積極的に楽しみたい方がいます。実際にわが村にも最近住み着いています。そう言う移住希望者を誘致する政策を考えていただきたいです。その一つとして教育を提案したいです。増える一方の不登校も物語っているように、公共教育は時代遅れで今のニーズに全く応えていない気がします。もっと自由で、知識詰め込みではなく、学びのコツを身に付ける教育を提供すれば、子育て世代はわんさと来ると思います。と言うのは、そう言う教育を我が子にと待ち望んでいる親が全国にいるからだ。財政的に小学校の統廃合は考えなければ行けないが、積極的に小規模特認校制度を利用して、より楽しくワクワクする教育を提供すれば、町の生産年齢の人口増進の原動力になるのでは？	地域の拠点;子育て		元々手書きが下手だし、グループワークは面倒臭くて嫌いだけど、短時間で色々な意見を引き出すのに有利かなとも思う。今回（境小）は参加者も多かったし、その形でむしろ良かったと思うが、毎回でそうするのはどうかな。疲れるかも。
60	60歳以上	男性	はい	できた	町の財政がこんなに悪くなっていることは今までの住民懇談会ではこのような話はなかった。町長の「共に創る住民参加」大変感銘しました。	その他;福祉;健康;インフラ	パノラマは自立すべき（町は住民福祉に特化すべき）	資料の推移のグラフ、町決算カードから作成とあるが、2025（R7）は決算とはならないはずだが、
59	40～50代	男性	はい	できた	町長のプレゼンを聞いて確かに観光や農業には可能性があると感じました。でも最大の産業である製造業にも引き続きスポットライトを当ててもらえたら嬉しいです！	その他	ちょっと飲みながら...	はじめて参加させていただきました。ワークショップは大先輩の皆様生の声が聞けたのが貴重でした。また機会があれば参加したいです。
58	60歳以上	男性	はい	できた		観光		可能性についての意見は多かったと思います。反面時間に対する課題の捉え方があいまいに思います。同じものを見ての話し合いがもてればと思います。
57	20～30代	男性	はい	できた	富士見にしかない可能性。良さは必ずありますので、良い所をもっと伸ばす町や人であつたらいいと思います。	福祉;子育て;地域の拠点		いろいろな立場の人でフラクに議論できて本当によかったです。ありがとうございます。

	Q 1	Q 2	Q 3	Q 4	Q 5	Q 6	Q 6-1	Q 7
回答番号	あなたの年代を教えてください。	あなたの性別を教えてください。	町の人口・財政的な課題についての説明を聞いて、ご自身の仕事や生活に直結する課題として捉えることができましたか？	行政と住民、それぞれができることについて、イメージすることができましたか？	町の抱える課題（心配事）、町の持つ可能性（伸びしろ）について、ご意見があれば記入してください。（自由記述）	今後、各テーマに沿ったワークショップを開催する場合、話し合ってみたいテーマはありますか？（複数選択可）	その他を選択した場合の希望するテーマ	今回の住民懇談会の実施方法について、良かった点、悪かった点などのご意見があれば記入してください。（自由記述）
56	40～50代	男性	はい	できた	町の可能性を考える機会になった	観光;地域の拠点		新しい取組としてよかった。これからも繰り返していただきたい。
55	60歳以上	男性	はい	なんとなくできた		農業;インフラ;地域の拠点		また出席したいです
54	60歳以上	男性	はい	なんとなくできた		福祉;インフラ;観光		
53	60歳以上	男性	はい	なんとなくできた		福祉;子育て		参加者を増やしたい 毎年同じ方が参加しているだけ・・・
52	60歳以上	男性	はい	できた	令和13年度基金がなくなると聞いて驚いています。今後の富士見町をどうしていくか考えたいと思います。	福祉		新しい住民懇談会の進め方とても良かったと思います。ありがとうございました。
51	20～30代	男性			（お金：歳入）を増やすための新規事業として、約10年後にむけて、何に投資することがベスト・ベターな選択になるか？国（国家）の見通しなのか、町にしかない特徴を活かすのか	その他	国家に期待できない場合の町の活性化戦略	・お金の使い道について、情報共有がなされたことは良かった。 ・グループワーク後の発表は長くなることが多い。多い理由は長くなる理由は想いがあるから。発表したことが政策に反映されるか、この懇談会によってまちづくりがなされる、町づくりのための仕事が生まれることを記念したい。 教育長の話を聞く（傾聴）態度が気になりました。
50	40～50代	男性	はい	できた		その他	未記入	ワークショップはいろんな意見が聞けてよかった
49	60歳以上	男性	はい	なんとなくできた		その他	未記入	新しい取組良かったと思います。自分の死亡を伝える。人の意見を聞く。課題を知る。気軽に尋ねる。こういう機会を積み重ねていくことが大切。
48	20～30代	男性	はい	なんとなくできた		農業		
47	40～50代	男性	はい	できた	個々（住民、事業者）にある「他に誇れる素晴らしい特徴」をみなで共有し、できることを町がサポートしてみなの「強み」にできれば良いと思いました。	農業;健康;観光		立場の違うたくさんの方の意見が聞けて良かったです。
46	60歳以上	男性	はい	なんともいえない	身のたけにあった行政が大事	農業		テーマが大きくて、個々についてはわかりづらかった
45	60歳以上	男性	はい	できた	販売しても安い針葉樹の山を高額で販売できて紅葉も楽しめて観光客を招ける広葉樹の山へと変えて行ければと思います。	農業;健康;観光		意見のある色々な世代が集まり非常に良い懇談会でした。
44	40～50代	男性	はい	なんとなくできた	選択（支出削減）について、私のグループでは意見が出にくい状況でしたが、それはどこの何にいくら投資して、どのような費用対効果があったのか、住民は検証結果を詳しく知らないことが原因だと感じました。状況を把握していなければ、町の事業に対して住民目線の優先順位をつけることもできないため、情報開示がより重要になると思います。今後待ち受けている町の課題がよりオープンになれば、町政に対する住民の理解が多少なりとも促進され、自治体と住民との対立構造は多少なりとも緩和されるかもしれません。	農業;観光;子育て;地域の拠点		限られた時間の中ではありますが、町の課題をオープンにしていただけだととても良かったと思います。 「5年後に基金が尽きるため、次の町長選まで待っていられなかった。今ならまだ間に合う」という町長の言葉は、身が引き締まる思いと共に、未来に希望を感じられました。また、ワークショップが良かった点として、ファシリテーターが職員さんだったのも良かったと思います。 職員の皆様にとっては、住民の意見を直接聴ける機会になりますし、住民も職員の皆様と“気軽に”コミュニケーションが取れる、質問できる良い機会になりました。 意見を否定しないという条件も良質なコミュニケーションが取れる雰囲気づくりになっていました。そして、ワークショップという「参加型」の住民懇談会というのが、自治体に対する批判合戦に終始していた状況を一変させたのではないかと思います。これから5年の動きがとても重要になりますが、今後の未来への投資と町政に期待しています。引き続きよろしく願いたします。
43	60歳以上	男性	あまりよくわからなかった	なんとなくできた		農業;地域の拠点		
42	20～30代	男性	あまりよくわからなかった	なんとなくできた		観光;子育て		
41	60歳以上	男性	あまりよくわからなかった	なんとなくできた	・今日の出席者の構成は、前回と比較してどうだったのでしょうか。グループワークにとどまらず、二の足をふんだ人がいなかったかな。 ・シュミレーションの「設定条件」次第で変わります。今後の論議をふまえて「改善」できるシュミレーションを期待しています。 ・多様な知識と経験を持った住民が増えています。人口減ですが、パワー増です。	福祉;農業;インフラ;地域の拠点		・運営方法改善への「挑戦」は大賛成ですが、模造紙に書く、パターン図の項目に戸惑いがありました。「選択」と「投資」はどちらも「増」「減」があるので、いっそのこと「増」「減」でいいのでは。中間項として「維持」もありでは。「行政」「住民」に加えて「共に」もあっていいのでは。 ・ファシリテーション（職員）について、ラベルの解説は書いた本人にまかせると、全体共有の発表の項目指示はいいかが。まだ、住民同士の意見共有の場でもあるはず。「異論歓迎」も。まずは第一ステップですね。 ・こども未来プロジェクト：「理念」と「計画」の分離はひとつの方法とリスクもありますね。
40	40～50代	男性	はい	なんとなくできた	富士見町には「面白い人（アーティスト、職人）」色々な背景をもつ人材がいます。その方々が町の財産であると思います。その魅力を発信したいです。また、その方々と出会える仕組みがあったらおもしろいです。	その他	移住	グループワークのファシリテーションは難しいですね。色々な意見を知る事が出来て、とても勉強になりました。ありがとうございました。
39	60歳以上	男性	はい	なんとなくできた		福祉;観光		
38	60歳以上	女性	はい	できた	お仕事にいられている外国人の方との相互理解	福祉;農業;健康;観光;子育て;インフラ;地域の拠点		知らない方たちとお話できてよかったです。
37	40～50代	女性	はい	なんともいえない	町の財政がこんな状態になるまで、これまでの町長はどういう思いだったのでしょうか、/今日はまず知ることから始めたわけですが、心配になりました。富士見町の規模だからこそ、やりやすい、動かしやすいと思います。伸びしろ十分にあります！！	福祉;子育て;インフラ;地域の拠点		町長の本気度を感じました。そこにまずは、住民、そして後での皆さんが、本気で加わってゆくことが大事だと思っています。新しい風を期待しています。
36	60歳以上	男性	はい	できた	様々な意見があり、プラスにできると思う	観光;地域の拠点		参加しやすい会にできたら
35	60歳以上	男性	はい	なんとなくできた	実質のお金の問題はきけられない	福祉;健康		情報の量が多くて消化不良だった
34	60歳以上	男性	はい	なんとなくできた	提案内容と同意見です。	観光;地域の拠点		相対的に良かったと思います。

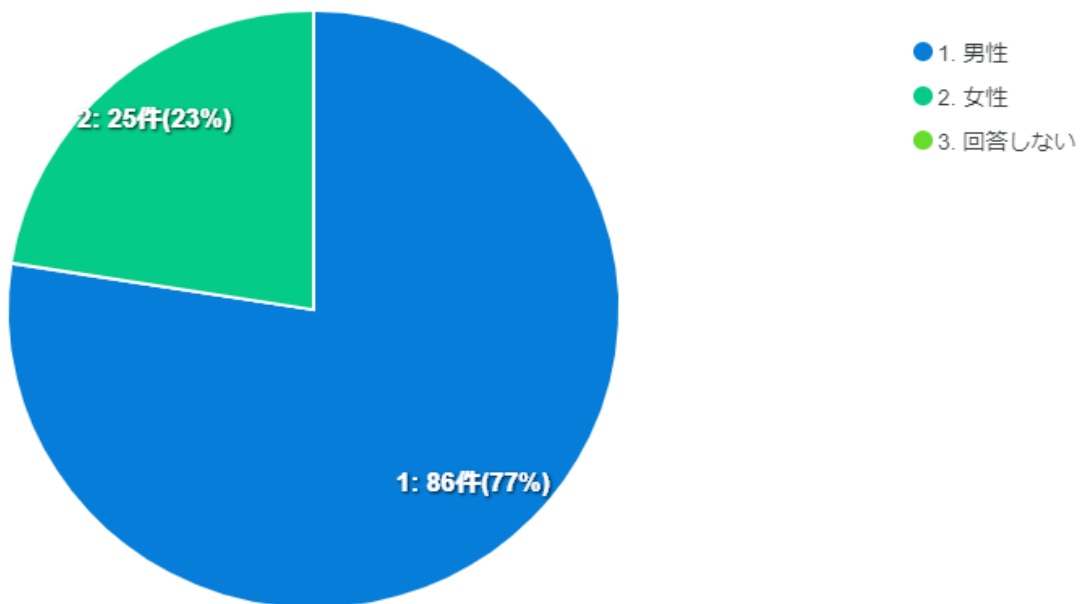
	Q 1	Q 2	Q 3	Q 4	Q 5	Q 6	Q 6-1	Q 7
回答番号	あなたの年代を教えてください。	あなたの性別を教えてください。	町の人口・財政的な課題についての説明を聞いて、ご自身の仕事や生活に直結する課題として捉えることができましたか？	行政と住民、それぞれができることについてイメージすることができましたか？	町の抱える課題（心配事）、町の持つ可能性（伸びしろ）について、ご意見があれば記入してください。（自由記述）	今後、各テーマに沿ったワークショップを開催する場合、話し合ってみたいテーマはありますか？（複数選択可）	その他を選択した場合の希望するテーマ	今回の住民懇談会の実施方法について、良かった点、悪かった点などのご意見があれば記入してください。（自由記述）
33	60歳以上	男性	はい	なんとなくできた	富士見の森林について、水源涵養機能、生命多様性等を高める。森林を育む方向性を皆と共に模索してゆけたらよい。小泉の水量も昔から見ると大分減っていること等、田作りをやっているものとして心配です。	農業;地域の拠点		いろいろと参加者の発言できる場を設けたのは良かったと思います。
32	60歳以上	男性	はい	できた		福祉;農業;子育て		今回参加しない方は従来のマンネリ化した内容との認識しているのではと思う 本日のような対話方式は自分の意見を述べるチャンスでもあり、もっと積極的に発信してほしい
31	60歳以上	男性	はい	できた	ポストイット見てね。	観光;子育て		良かったよ。
30	60歳以上	男性	はい	なんとなくできた	5年後の貯金がなくなることは初めて聞いた。5年ある！ととらえて頑張るべき。温暖化もプラスに捉えて農業に生かす。林業も気の成長が早くなればプラス。	農業;地域の拠点		”批判をせず意見を出す”が良い。このやり方、慣れてくればもっと活発になるのでは。。
29	60歳以上	男性	はい	なんとなくできた	新生児が少ない。自然が多い。後は教育環境をどうするか？	福祉;子育て		総合的なイメージがわいた。今後は課題をしばってほしい。
28	60歳以上	男性	はい	できた	ワークショップシートに記載	その他	区のあり方	HPデータをスマホまたはタブレットに取り込んでそれを見ながらできないか（ペーパーレス）
27	60歳以上	男性	はい	なんとなくできた		地域の拠点		いろいろな意見を聞け、気づきの機会を得ました。
26	60歳以上	男性	はい	なんとなくできた	人口減、財政、産業立地の良さ、移住の人が多い（魅力がある）	福祉;地域の拠点		グループで顔を見ながら話できた。
25	60歳以上	男性	はい	なんとなくできた	バランスも大事だが、ターゲット（目標）に即した施策を打ち出してもよいのではないかと。	農業;観光;子育て;インフラ;地域の拠点		ワークショップが予想以上に盛り上がりだったので、住民参画の可能性を感じた。
24	40~50代	男性	はい	なんとなくできた		福祉;農業;健康;観光;子育て;インフラ;地域の拠点		
23	60歳以上	女性	はい	なんとなくできた		農業;健康;観光		行政の様子を聞いて良かった
22	60歳以上	男性	はい	なんとなくできた	財政上、このままでは5年後くらいで財源が枯渇する話を知ってびっくりした。	インフラ;地域の拠点		・いろいろな意見が聞けてよかった。 ・町の状態を教えてもらって参考になった。
21	40~50代	女性	はい	できた	子どもの出生数が20人台というのを聞いて、おどろいている。子ども、教育が一番投資すべき項目だと考えます。	健康;子育て;インフラ		ワークショップがあったことで、自分の考えを役場の方に伝えられたのがよかった。
20	60歳以上	男性	はい	なんとなくできた	・集落内の道路、水路の改修（修繕）の必要 ・農業用水路の改修 ・山林の活用 ・有害鳥獣対策	農業		言われたことの半分くらいは行政で行っているが住民が知らない。情報発信が重要。
19	40~50代	男性	はい	なんとなくできた		福祉;子育て;インフラ		
18	40~50代	女性	はい	なんとなくできた	・ふるさと納税品（案）コンテストを聞く ・立沢区の300人運動会・焼肉会など魅力的な各地区のイベントを新聞化してデータでもシェアして町内外で刺激しあいアピールする。 ・不動産を持っている人へ、再利用実例で常にお年寄りの目に入るようにし、抵抗感を減らしポジティブに。 ・病院に活用事例新聞を置き、イメージしやすくする。	観光;子育て;その他	人口減少対策、Uターン者の話を聞く会（1ター）、各地区の行事・子ども会活動	・生産年齢人口を増やしたいのに、この場にその年齢層が出れていないのが問題。 ・今回の説明をそのまま動画で全町民が観れるようにしてほしい。半義務化してほしい。 ・もう少し気楽に多様な発言の場をZOOMや青空座談会@ゆめひろば、井戸尻、創造の森キッチンカー、ハンモック、子どもは参加ポイントを集めて景品など
17	20~30代	女性	はい	できた	農業×宿泊×観光を強力に押し進めてほしい 介護予防を行政×住民連携して行えるようにしていきたい	農業;健康		町の財政について知ることができて良かったです。 ワークショップがとてもよかったです。 こうした直接対話できる機会をたくさん作ってほしい。 ありがとうございました。
16	40~50代	女性	はい	なんとなくできた	とにかく人が良い。移住してきた私にも、とても親切にしてくれたので、何も迷うことなく区に加入した。 この「人が良い」をもっともっと前に出していける動き、を情報発信を、私自身もしていきたい。	農業;観光;地域の拠点		思っていたよりも多くの方がいて驚きました。こういうところがこの町のいいところです。
15	60歳以上	男性	はい	できた	他の市町村と同じで人口減少が大きい。 行政からの発信が他の市町村に比べて多くあるので町の事がわかりやすい。	福祉;農業;観光;インフラ		個人個人の意見がまんべんなく聞けて良かった。
14	40~50代	女性	はい	できた	いま50億の貯金が5年後には0になる！出生数も減、というショッキングな事実。まずこの事実全町民が共有しなければならぬので、もっとたくさん住民からのアイデアを募っていただきたいです。	観光;地域の拠点		現状がとても分かりやすく良かったです。ワークショップのテーマが多く、あまり深く考えられなかったで、対話のスケジュールにあるいくつかの会に参加したいと思いました。一つのトピックについて、話し合え、聞ける機会があるのは大変ありがたいです。
13	60歳以上	男性	はい	できた		福祉;健康		
12	60歳以上	男性	はい	できた		その他	なし	
11	60歳以上	男性	はい	できた	アウトソーシングを減らす。自分が努力すること。	その他	なし	
10	40~50代	男性		なんとなくできた	富士見町という立地条件のメリット、伸びしろを考える機会も欲しい。観光において、体験、経験できるもので長時間滞在できるもの。	農業;観光;インフラ		初回でのワークショップで意見が出せる場ではよかった。
9	60歳以上	男性	はい	なんとなくできた	課題⇒小学校、保育園、公共施設等、今の5園、3小学校の維持はできるのか？ 伸びしろ⇒社会増！	農業;観光;インフラ		財政シミュレーションの話が少し長いかな。細かすぎかな。でも、よくわかったこともある。イコール時間が短い（3時間でもよい）
8	60歳以上	男性	はい	できた	行政改革について今、見直し検討することは大変良いことだと思います。	福祉;観光		グループワーク形式での討論はよかった。来年に向けて資料のグラフで黄色の文字、グラフは字が読めないのでも色を変えてください。

	Q 1	Q 2	Q 3	Q 4	Q 5	Q 6	Q 6-1	Q 7
回答番号	あなたの年代を教えてください。	あなたの性別を教えてください。	町の人口・財政的な課題についての説明を聞いて、ご自身の仕事や生活に直結する課題として捉えることができましたか？	行政と住民、それぞれができることについてイメージすることができましたか？	町の抱える課題（心配事）、町の持つ可能性（伸びしろ）について、ご意見があれば記入してください。（自由記述）	今後、各テーマに沿ったワークショップを開催する場合、話し合いたいテーマはありますか？（複数選択可）	その他を選択した場合の希望するテーマ	今回の住民懇談会の実施方法について、良かった点、悪かった点などのご意見があれば記入してください。（自由記述）
7	40～50代	女性	はい	なんとなくできた	財政面本当に心配。伸びしろはあるが、5年で結果がでるものを選ぶ選択し実行していくのか…	健康；インフラ；地域の拠点；その他	企業ができたこと	企業版があったら良いと思う。法人や個人事業主などの立場で考えることは大事だし、商工会とはまた違った側面でのために企業ができたことを話せるといい。
6	40～50代	男性	はい	なんとなくできた	富士見町の新しい名産物や観光、宿泊飲食店などは増やして欲しいかも。空き家の管理をして、賃貸物件や宿を増やす。	福祉；観光；子育て；インフラ		住民同士で意見を出し合うのはとてもよかったです。今後も継続して参加したいし、各区からも情報を収集してみたいです。ワークショップ後にいろいろと思いついたアイデアがあるので、次回はもっとまとめておきたいです。
5	40～50代	女性	はい	できた	町が抱える課題については思った以上に深刻な状況で愕然としましたが、富士見町はトップも代わり新しく前進している事を日々感じています。今まで町政に関心がない世代も関心を持ちつつあると思うので、それ自体が伸びしろになると思うと今後がますます楽しい町になると思います。	福祉；農業；健康；観光；子育て；インフラ；地域の拠点		町長をはじめ役場の方の説明も資料も分かりやすく、町の現状を理解できました。ワークショップも普段接することのない方々と行うことにより、新たな気づきもありすごくいい経験になりました。役場の方のサポートも素晴らしかったです。このような参加型の住民懇談会に参加したことにより、これからの富士見町について自分事として捉えることができるいい機会になりました。参加して本当に良かったです。ありがとうございました。
4	60歳以上	男性	はい	なんとなくできた	基金残高予測が2031年に0になるという事で行財政改革の必要性がある事、今なら間に合うという町長の説明もよく理解できました。	農業；観光；子育て；地域の拠点		概ね良かったと思います。従来の方から変わりグループワークがうまく行くかと思いましたが町職員のサポートもありスムーズにできました。
3	60歳以上	女性	はい	できた	住民が町の行政に興味がない事が課題どこにでも可能性は無限にある、それをどう使うか個々の意見が町の行政にキチンと反映させる事が今後繋がると思う	福祉；農業；健康；観光；インフラ；地域の拠点；子育て		暖かい部屋を用意して下さり有り難かった活発な意見交換に喉が渇くので欲を言えば紙コップで構わないので温かいお茶があると良かった
2	60歳以上	女性	はい	できた	今回初参加でしたが、財政面の実態を知れた事、ワークショップで他の人と話したり考えを聞いたりする事でみんなで作る富士見町の未来が見えてくる気がしました。財政面に困難さは見えますが、渡辺町長がおっしゃっていた様にこの富士見町には豊かな資源があります。当たり前の様に自然も一朝一夕に手に入るものには有りません。多くの人が惹きつけられてこの地を訪れるのはその為です。富士見町には縄文の頃からの歴史もあり、そう言った意味でも重要な土地地と感じます。観光や移住関係でもまだまだ打っていない手が沢山あるはず。その隠れた伸び代をみんなでアイデアをこうして出し合えば良い未来につながると思っています。それから、街づくりや観光誘致など変わった視点を持つ専門家を呼ぶでの講演会などもあると良いかと思われれます。若者もお年寄りも誰もが活躍できる場を持つ、わくわくする富士見町になる事を望みます。	農業；健康；観光；福祉；地域の拠点；インフラ		町の財政面を知れたのは良かったのですが、やはり専門用語が分かりにくかったです。（財政が困難である事は分かりました）それから、ワークショップはやる価値があったと思います。ただ、時間がもう少しあったらもっと良かったと思いました。これも回を重ねてやり方に慣れれば、もっと多様な意見も出てくる様になると思いました。100人いたら百様の考えがあって、ここから積み上げていけばこの先の富士見の未来は大きく飛躍していけると思いました。
1	40～50代	男性	はい	なんとなくできた	実生活の中では、漠然としてではありますが、不安だらけの未来しか想像できない自分がいます。高齢化、少子化、担い手不足、住民の繋がり希薄化、耕作放棄地、人口減、物価高、などなど不安は尽きません。元来、楽天主であった私でも危機が迫って来る足音が聞こえるような気がしています。しかしながら、先人たちが苦労して資源のない我が国をここまで豊かな国にしてくれました。今を生きる私たちにもその何分の一かはできないことはないだろうと思います。未来の富士見人のためにも、今踏みとどまり、明るく安心して暮らせる町を残していかななくてはならないと感じています。	農業；観光；子育て；インフラ；地域の拠点		良かった点は、町の、地域の未来を憂いている、希望を持っている同志の人が今日来た人数もいとわかった点です。仕事の都合や他の理由で来られなかった方も含めるとまだ多くなると期待できます。なんとか今皆で知恵を絞る、次世代にこの素晴らしい土地を、誇りを持って譲り渡すことが出来れば良いと思います。今が大事であるとの町長の話も心に残りました。微力ながら、私ができることを探していきたいと感じました。

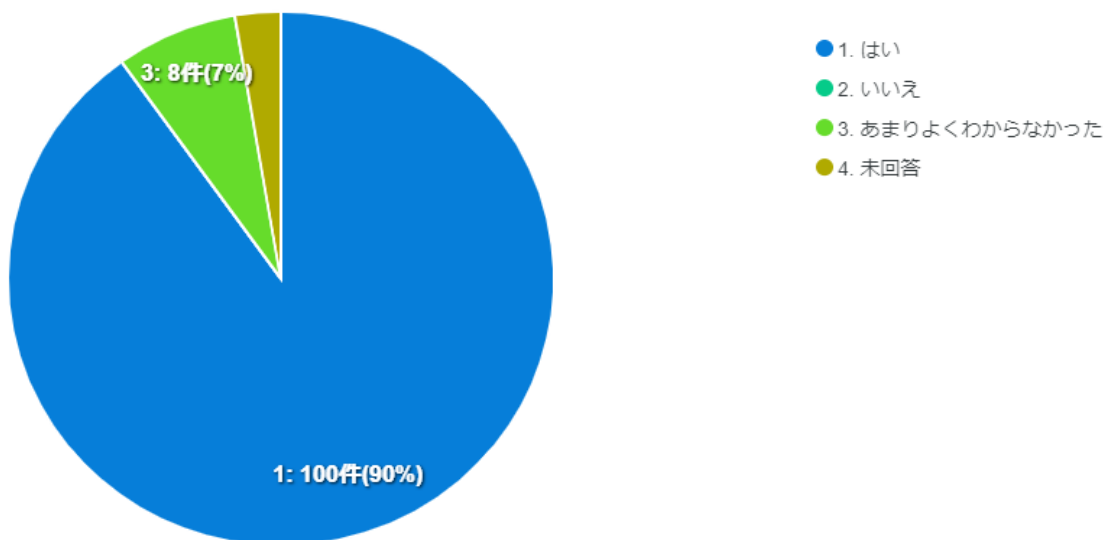
Q 1. あなたの年代を教えてください。



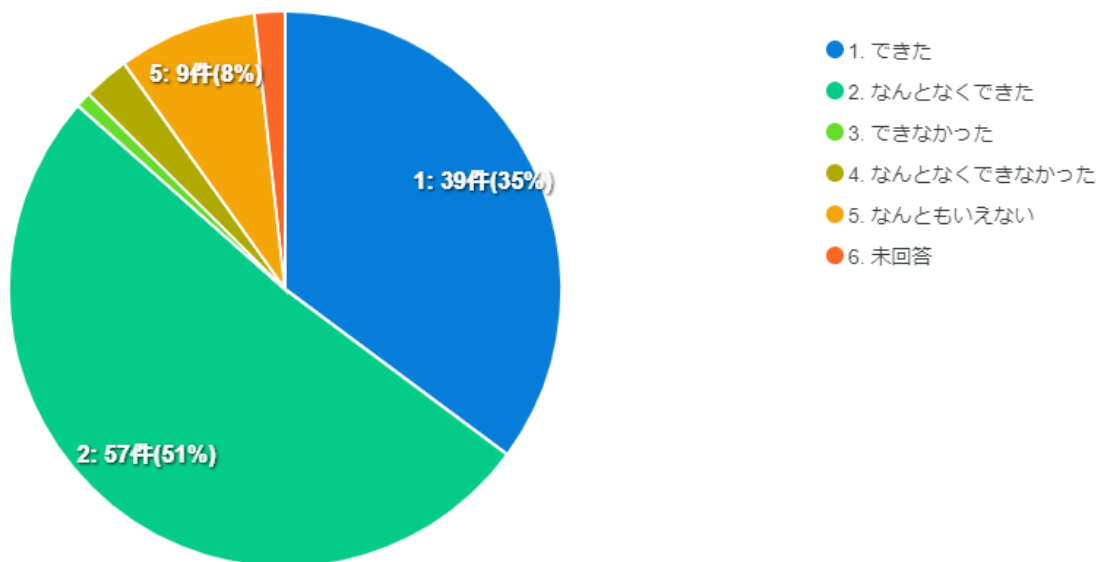
Q 2. あなたの性別を教えてください。



Q3. 町の人口・財政的な課題についての説明を聞いて、ご自身の仕事や生活に直結する課題として捉えることができましたか？



Q4. 行政と住民、それぞれができることについて、イメージすることができましたか？



Q6. 今後、各テーマに沿ったワークショップを開催する場合、話合ってみいたいテーマはありますか？（複数選択可）

